

松本障害保健福祉圏域自立支援協議会 部会・プロジェクト議事録

<p>部会・プロジェクト名 令和3年度 第4回くらし部会</p>	<p>開催日：令和 3年 9月 13日（月） 時 間：13：30～ 場 所：ZOOM</p>
<p>参加者構成機関名 塩尻市福祉課（林）、安曇野市福祉課（野中）、生坂村健康福祉課（竹内） 基幹相談支援センター（海老原）、塩尻市社会福祉協議会みどりが丘（高島） 特定非営利法人ハートラインまつもと（田中）、りんどう信濃会穂高悠生寮（和澤） 松本圏域自立支援協議会事務局（山口）</p>	
<p>次第 1、幹事会報告 2、調査結果から見えてきた課題に対しての取り組みについて 3、その他</p>	

<p>会議内容</p> <p>1、幹事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護部会では、保証人の問題についてアンケートを作成し、送付している段階。 ・こども部会では、信濃学園の事例から 18 歳以降の卒園後の方の住む場所や日中活動の場がなく、どういった対応をしていけばいいか等が課題となっており、今後、圏域全体で考えていく方針。 <p>2、調査結果から見えてきた課題に対しての取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「①サービス支給のあり方」グループについては、欠席者が多かった関係で、話し合いは次回以降に見送ることになった。そのため、①の残りのメンバーは今回限り②グループに入った。 ・「②報酬」グループについては、根本的な報酬金額は国が定めているため対策の取りようがないが、少しでも報酬をあげるために加算をとれるよう、事業所向けに分かりやすい加算の取り方マニュアルを作って配布したり、国の管轄外の支援について圏域として新たな制度を作っていったり、移動支援の報酬を圏域で揃えるよう市町村部会へ投げかける等があがった。 ・「③支援のスキルアップ」グループについては、事業所間で情報共有が図れ、支援会議で意見が言い合える環境づくりのために多職種での研修の場づくりや居宅介護事業所がスキルアップできるために事業所同士で学び合える場づくり等があがった。 <p>3、その他（各事業所等からの近況報告、情報提供等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回の開催については、11/12 の幹事会以降に行う予定。後日、事務局で日程を取りまとめて決定する。その頃にはコロナLv.が落ち着いていれば対面で行いたいが、変わらない場合や部会員からの希望がある場合は次回も ZOOM 開催を検討する。次回も引き続き、グループでの協議を進めていくこととする。 <p>次回 開催日時：未定</p>
